

第12期日本ライフセービング協会ハイパフォーマンスプログラムについて

公益財団法人 日本ライフセービング協会
ライフセービングスポーツ本部長 宮部周作

●目的

日本ライフセービング協会ハイパフォーマンスプログラム（以下 JHPP）は、世界大会をはじめとする国際大会において総合成績で上位を目指し、その結果からライフセービングの発展・普及に寄与するため、以下を行う。

1. 世界レベルで通用する競技者の育成を計画的に行う。
2. ライフセービング世界大会（以下 LWC）を目標としたチーム作りを計画的に行う。
3. 日本代表の活躍からライフセービングの認知度を向上させ、水辺の事故防止に貢献する。
4. ライフセービング指導に携わる者を増やす。
5. ジュニア・ユース世代への普及と競技者層拡大に取り組み、次世代の選手育成を行う。

●目標

本プログラムの強化計画からそれぞれの日本代表が出場する大会ごとの目標順位やその詳細を以下に示す。

1. オープン日本代表
 - (1) LWC2022 総合順位 5 位
 - ① プール競技の総合順位 6 位以上
 - ② オーシャン競技の総合順位 6 位以上
 - ③ SERC 競技 1 位
 - (2) 三洋物産 International Lifesaving Cup 2021
 - ① 日本代表 A 総合順位 2 位
 - ② 日本代表 B 総合順位 3 位
 - (3) World Games 2022 出場権の獲得
 - ① 男女ともにリレー種目出場する。
 - ② 男子選手 1 名以上が個人種目出場する。
2. ユース日本代表
 - (1) LWC2022 総合順位 8 位
 - ① ビーチフラッグスで男女各 3 位以上を獲得する。
 - ② オーシャン競技 8 位以上
 - ③ プール競技 8 位以上
 - ④ SERC 競技 3 位以上
 - (2) 三洋物産 International Lifesaving Cup 2021
 - ① 日本代表 B 選手として 2 名以上を輩出する。
3. IRB 日本代表
 - (1) LWC2022 総合順位 3 位

●基本方針

1. 日本代表選手の選考及び選任と解任
 - (1) 「選手選考委員会運営規程」及び「日本代表選手及び強化指定選手に関する規程」に則り選考を行う。
 - (2) 日本代表選手の選考は、それぞれの日本代表監督が別に定める選考方法及び基準に従い、強化指定選手から選出される。
2. 強化指定選手の選考及び選任と解任
 - (1) 「選手選考委員会運営規程」及び「日本代表選手及び強化指定選手に関する規程」に則り、以下を考慮して選考を行う。
 - (2) 強化指定選手は、(6) 選考対象競技会等における成績とパフォーマンス及び第 12 期 JHPP に提出し

た登録情報を基に選考される。

- (3) 理由もなく競技会への出場が少ないとき、パフォーマンスの低下が認められるとき、強化合宿等への参加が少ないときは、その強化指定選手を解任することがある。但し、解任された選手は選考対象登録を解除しない限り、選考期間内において再度選任されることがある。
- (4) 強化指定選手本人または所属する加盟クラブの代表者からの辞退があった場合は、強化指定選手を解任する。
- (5) 強化指定選手の選考期間
2021年1月1日から2022年6月末日まで
- (6) 選考対象競技会等
 - ① 第12期 JHPT トライアウト
 - ② 全日本種目別選手権大会
 - ③ 全日本選手権大会（プール競技／オーシャン競技）
 - ④ 全日本学生選手権大会（プール競技／オーシャン競技）
 - ⑤ 全日本ジュニア／ユース／マスターズ選手権大会（ビーチ／サーフ／プール）
 - ⑥ 海外での競技会（ILS 公認、各 NF 公認）
※ 成績を証明できる書類資料および動画による映像等を別途提出すること。
 - ⑦ 選手選考委員会が必要と認めた選考会
 - ⑧ 選手選考委員会が必要と認めた A 種公認競技会

3. 強化指定選手の期間

原則として、2021年3月から2022年10月末日までの期間とする。

但し、上記の期間外においても必要に応じて JLA 事業のために招聘される場合がある。

4. JLA ハイパフォーマンスチーム

選任された強化指定選手は、JLA ハイパフォーマンスチーム（以下 JHPT）で専門コーチ及びスタッフにより各種目のトレーニングをはじめ、競技に必要な知識や技術を学び、自身の競技力とチーム力を向上させるための教育を受けることができる。

選手選考委員会により選任された強化指定選手は、以下に定める条件により HPT-A・B・C 及び HPT-IRB に振り分けられる。

5. JHPT 区分に関する条件

下記の条件に該当する順位や記録は、2018年度以降の成績を参考にする。

(1) HPT-A

日本代表選手として LWC2022 及び World Games2022 の中心となる選手の強化を目的とし、下記の条件を考慮して行う。

- ① LWC2022 プール競技（個人種目）における、B 決勝進出想定タイムを突破している者。（随時更新）
- ② プール競技（個人種目）の、日本記録保持者。
- ③ オーシャン競技（2km ビーチランを除く個人種目）において、全日本選手権の成績が 1 位である者。
- ④ LWC2022 サーフ個人種目において、8 位以上を見込める者または過去の LWC で同種目 8 位以上の成績がある者。
- ⑤ LWC2022 ビーチ個人種目において、3 位以上を見込める者または過去の LWC で同種目 3 位以上の成績がある者。
- ⑥ LWC2022 において、複数の個人種目およびチーム種目での活躍が期待できる者。
- ⑦ 第12期 JHPT トライアウトにて著しい活躍または高いパフォーマンスを発揮した者。
- ⑧ 上記①～⑤の条件に関わらずオープン監督および HPT コーチが推薦する者

(2) HPT-B

日本代表選手として LWC2022、2024 及び World Games2022 での活躍が期待できる選手の発掘および育成・強化を目的とし、下記の条件を考慮して行う。

- ① 全日本選手権大会（プール競技、オーシャン競技）及び全日本種目別選手権大会において個人種目 6 位以上の者（2km ビーチランを除く）。
- ② 全日本学生選手権（プール競技、オーシャン競技）において個人種目で 3 位以上の者（2km ビーチラ

ンを除く)。

- ③ 国際大会のプール競技またはオーシャン競技において、今後の活躍が期待できる者。
- ④ 国際大会において複数の個人種目およびチーム種目での活躍が期待できる者。
- ⑤ 第12期 JHPP トライアウトにて著しい活躍または高いパフォーマンスを發揮した者。
- ⑥ 上記①～⑤の条件に関わらずオープン日本代表監督およびHPT コーチが推薦する者。

(3) HPT-C

将来、HPT-A・B に選任され且つオープン日本代表選手として活躍を志し、ユース日本代表選手としてLWC2022、2024 への出場を目指す者を発掘および育成・強化していくことを目的とし、下記の条件を考慮して行う。

- ① 2019年ジュニア/ユース競技会の個人種目において8位以上(LWCにある競技種目に限る)。
- ② 高レベルの身体能力を有し、日常的にライフセービングのトレーニングを行っている者。
- ③ 中学生で全日本選手権予選会(オーシャン競技)の出場権利を得た者。
- ④ 高校生で全日本選手権大会(2km ビーチランを除くオーシャン競技)の個人種目で準決勝以上へ進出した者。
- ⑤ 第12期 JHPP トライアウトにて著しい活躍または高いパフォーマンスを發揮した者。
- ⑥ 上記①～⑤の条件に関わらずユース日本代表監督およびHPT コーチが推薦する者。

(4) HPT-IRB

日本代表選手としてLWC2022の中心となる選手の育成・強化およびIRBの普及活動に貢献できることを目的とし、下記の条件を考慮して行う。

- ① 第12期 JHPP トライアウトにて著しい活躍をした者。
- ② 上記①の条件に関わらずIRB日本代表監督およびHPT コーチが推薦する者。

6. 強化指定選手の年齢区分と人数

- (1) HPT-A: 年齢制限なし 男女各8名以内
- (2) HPT-B: 年齢制限なし 男女各15名以内
- (3) HPT-C: 中学1年生から高校3年生 男女各10名程度
※高校3年生は期の途中であっても卒業年度末までとする。
- (4) HPT-IRB: 年齢制限なし 男女各8名程度

●施策

1. JHPT 強化指定選手は、強化事業において必要に応じて招聘され、トレーニング・研修などの機会が与えられる。
2. パーソナルプロフィール・傷害調査および体力測定等を実施する。
3. 強化指定選手には、ユニフォームを支給または貸与する。
4. その他必要に応じて国内外での強化合宿や遠征を行い、事業を立案し実施する。

●補助

強化事業予算に応じて下記をJHPTに補助する。

1. 第12期 JHPP の事業に関する交通費、宿泊費等の全額もしくは一部を補助。
 2. 日本代表の国内外派遣に関係する交通費および宿泊費等の全額もしくは一部を補助。
- ※ 上記に関係する費用を選手が負担する場合は、事前に負担金額について説明を行う。なお、補助の内容については、適宜説明を行う。

●強化計画

別紙1を参照(第12期 JHPP 強化計画表の日程や内容については、大幅に変更される場合がある。)

※ 2022年度は、三洋物産 International Lifesaving Cup 2022、World Games2022、LWC2022へ日本代表の派遣を計画している。なお、2022年度強化合宿の日程等については2021年度内に発表する。

●その他

下記項目については、別紙を参考にすること。

(別紙2)

1. LWC2022 プール競技における、B 決勝進出想定タイム
2. LWC2022 ユース B 決勝進出想定タイム
3. LWC 日本代表成績 (推移)

(別紙3)

1. 日本代表選手選考に関する計画 (予定)

以 上

第12期JHPP強化計画表2021年度

<JHPT トライアウト>

日 程	内 容
2月23日	サーフ種目 (ボード/サーフスキー)・ビーチ種目 (ビーチフラッグス /ビーチスプリント)・IRB 競技に関連する選手を対象とした、トライアウトを実施する。
11月27日	

<JHPT 強化合宿 (国内) >

日 程	対 象	内 容
3月14日	第12期JHPT (HPT:A/B/C/IRB)	第12期JHPT キックオフミーティング
3月27-28日	第12期JHPT (HPT:A/B/C)	プール・ビーチ強化合宿
4月 (未定)	第12期JHPT (HPT:A/B/C)	プール強化合宿
4月18日	第12期JHPT (HPT:A/B/C)	サーフ・ビーチ強化合宿
5月15日	第12期JHPT (HPT:IRB)	IRB 強化合宿
6月19-20日	第12期JHPT (HPT:A/B/C/IRB)	フィジカル・プール・サーフ・ラン・IRB 強化合宿
7月4日	日本代表 A・B	三洋物産 International Lifesaving Cup2021 強化合宿
8月 (未定)	第12期JHPT (HPT:IRB)	IRB 強化合宿
8月28-29日	日本代表 A・B	三洋物産 International Lifesaving Cup2021 強化合宿
10月23-24日	日本代表	International German Cup 2021 日本代表強化トレーニング
11月6-7日	日本代表	International German Cup 2021 日本代表強化トレーニング
11月14日	第12期JHPT (HPT:A/B/C)	プール・ビーチ・ラン強化合宿
11月27-28日	第12期JHPT (HPT:A/B/C/IRB)	フィジカル・プール・サーフ・ラン・IRB 強化合宿
12月11-12日	第12期JHPT (HPT:A/B/C)	プール・ビーチ・ラン強化合宿
12月 (未定)	第12期JHPT (HPT:IRB)	IRB 強化合宿

<国内大会>

日 程	大会名	場 所
1月30-31日	全日本学生プール競技選手権大会兼ジャパンオープン	静岡県富士水泳場 (静岡県富士市)
2月 (予定)	全日本ジュニア/ユース/マスターズ選手権大会 (プール)	未定
5月 (予定)	全日本プール競技選手権大会	未定
5月 (予定)	全日本ジュニア/ユース/マスターズ選手権大会 (ビーチ)	未定
6月 (予定)	全日本種目別選手権大会	未定
8月 (予定)	全日本ジュニア/ユース/マスターズ選手権大会 (サーフ)	未定
9月 (予定)	全日本学生選手権大会	未定
10月 (予定)	全日本選手権大会	未定

<国際大会>

日 程	大会名	場 所	対 象
9月 (予定)	三洋物産 International Lifesaving Cup2021	シーサイドももち海浜公園 (福岡市)	日本代表 A・B
11月(予定)	International German Cup 2021	ヴァーレンドルフ (ドイツ)	日本代表 (プール選手)

LWC2022 B 決勝進出想定タイム

	マネキンキャリアー(50m)	障害物レース(200m)	マネキンキャリアー・ ウィズフィン (100m)	マネキントウ・ ウィズフィン (100m)	スーパーライフセーバー (200m)	レスキューメドレー(100m)
男子	31 秒 42	2 分 00 秒 36	49 秒 03	54 分 58 秒	2 分 18 秒 58	1 分 04 秒 67
女子	37 秒 07	2 分 16 秒 07	57 秒 28	1 分 03 秒 00	2 分 37 秒 68	1 分 15 秒 96

LWC2022 ユース B 決勝進出想定タイム

	マネキンキャリアー(50m)	障害物レース(200m)	マネキンキャリアー・ ウィズフィン (100m)	マネキントウ・ ウィズフィン (100m)	スーパーライフセーバー (200m)	レスキューメドレー(100m)
男子	34 秒 82	2 分 09 秒 18	53 秒 93	1 分 00 秒 16	2 分 30 秒 12	1 分 11 秒 35
女子	41 秒 54	2 分 24 秒 28	1 分 03 秒 03	1 分 09 秒 01	2 分 51 秒 14	1 分 23 秒 97

<LWC 日本代表成績(推移)>

●オープン日本代表

2004 年 イタリア		2006 年 オーストラリア		2008 年 ドイツ		2010 年 エジプト		2012 年 オーストラリア		2014 年 フランス		2016 年 オランダ		2018 年 オーストラリア	
プール	20 位	プール	12 位	プール	16 位	プール	11 位	プール	12 位	プール	10 位	プール	8 位	プール	8 位
オーシャン	8 位	オーシャン	7 位	オーシャン	7 位	オーシャン	7 位	オーシャン	8 位	オーシャン	5 位	オーシャン	7 位	オーシャン	7 位
SERC	8 位	SERC	10 位	SERC	4 位	SERC	2 位	SERC	8 位	SERC	4 位	SERC	2 位	SERC	2 位
総合 14 位		総合 12 位		総合 11 位合		総合 8 位		総合 10 位		総合 8 位		総合 8 位		総合 8 位	

●ユース日本代表

2012 年 オーストラリア		2014 年 フランス		2016 年 オランダ		2018 年 オーストラリア	
プール	5 位	プール	14 位	プール	-	プール	15 位
オーシャン	4 位	オーシャン	10 位	オーシャン	-	オーシャン	13 位
SERC	3 位	SERC	14 位	SERC	-	SERC	-
総合 4 位		総合 15 位		総合 16 位		総合 13 位	

日本代表選手選考に関する計画(予定)

三洋物産 International lifesaving Cup2021	International German Cup 2021	World Games 2022	Lifesaving World Championships 2022
<p>■ 選考対象 2021 年 全日本ジュニア／ユース選手権大会 (ビーチ) 全日本種目別選手権大会</p> <p>■ 日本代表選手の発表(予定) 2021 年 6 月下旬から 7 月上旬頃</p>	<p>■ 選考対象 2021 全日本プール選手権大会</p> <p>■ 日本代表選手の発表(予定) 2021 年 6 月下旬頃</p> <p>■ 目的 World Games 2021 に出場するためには主催者から指定された基準 (https://www.ilsf.org/2020/05/29/world-games-2022-qualification-process/) を期間内に突破し出場権を獲得する必要があるため、この大会派遣はその目的を成し遂げるために日本代表を選出する。なお、全日本プール選手権では個人記録の突破、本派遣では個人・団体種目この両方の突破を目指す。</p> <p>■ 補足 本派遣が取りやめとなった場合は、国内における競技会(記録会)を別に設け、それに日本代表を出場させる計画も進めている。</p>	<p>■ 選考対象 左記の通り</p> <p>■ 日本代表選手の発表(予定) 出場権獲得の有無による</p>	<p>■ 選考対象 2022 年 6 月 30 日までに選出されている 12 期強化指定選手</p> <p>■ 日本代表選手の発表(予定) 2022 年 7 月頃</p>

※派遣期間などの詳細は各競技会の開催発表を待って、随時更新する。